



匝道

’94
広報

9月号
No. 410



宮下環境庁長官が霞ヶ浦ふれあいランドを視察

8月21日に、宮下創平環境庁長官が霞ヶ浦ふれあいランドを視察に訪れました。長官は、虹の塔からの眺めや水の科学館内の映像や展示などを約1時間にわたり熱心に見てまわりました。町からは、坂本町長が長官を出迎えるとともに、ふれあいランドの木村館長が説明にあたりました。(写真左から2人目が宮下長官)

羽生篤子さん(玉造中)が全国大会出場

～全国中学校柔道大会に～

さる七月二十一日と二十二日に茨城県武道館で行われた「県民総合体育大会中学校大会柔道競技」の女子五十六kg級で、玉造中学三年生の羽生篤子さん(初段)が優勝し、関東大会と全国大会に出場しました。関東大会では第三位に入賞、全国大会でも健闘しました。



県大会でさえた

県武道館で行われた大会では、羽生選手は寝わざがさえ、



(上) 全国大会で健闘した羽生選手

(下) 全国大会の会場前で小森先生と羽生選手



関東大会では 第三位入賞

トーナメント戦五試合のうち三試合が一本勝ちで、すべてが縦四方固めで勝ち進みました。優勝決定戦は、平井中の秋葉陽子選手と対戦。見事優勝し、第十九回関東中学校柔道大会と第二十五回全国中学校柔道大会への出場が決まりました。

関東中学校柔道大会は、八月十日と十一日に東京武道館で関東一都七県の代表選手が参加して行われ、羽生選手は女子五十六kg級に出席。試合は十六人によるトーナメント戦。

第一回戦は栃木県の橋本直美選手に一本勝ち。二回戦も埼玉県の森田千晴選手に一本勝ちし準決勝に勝ち進みました。が、優勝した東京都の二宮美紀選手に惜しくも敗退。それでも、見事三位入賞を果たしました。

しました。

全国大会は

一勝一敗

加。十六ブロック三人ずつに分けて予選が行われました。羽生選手はAブロックに出場。高知県の山崎千恵選手には一本勝ちをしましたが、青森県の荒岡佳子選手には一本負けてしまい、一勝一敗で惜しくも決戦トーナメント進出はなりませんでした。

久々の全国大会出場に、玉造中学校も活気がみなぎりました。

から茨城県代表の羽生選手を含め四十九人の代表選手が参

飯田正義さんが橋本知事に意見発表

「明日の茨城を考えるつどい」で

いが八月二十九日に鹿島セントラルホテルで行われ、鹿行管内の各町村から五十人の



あいさつをする橋本知事

「明日の茨城を考えるつどい」で、玉造町から参加された皆さん

の意見発表を行いました。飯田さんは、玉造町にある霞ヶ浦ふれあいランドの施設充実のために県の協力を知事に訴えてほし。県としてはその

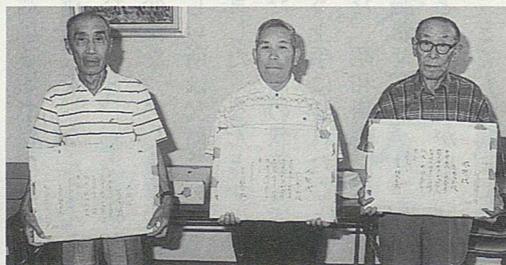
橋本知事は「いろいろなアイデアを地元の方から出してきてほしい。県としてはその

つどいには橋本昌県知事も出席し、住民代表からの意見に耳を傾け答弁しました。玉造町からは、飯田正義さん(竹の塙)、小島久子さん(西蓮寺)、田中光子さん(西蓮寺)、塙保さん(浜)の四人が参加。代表して飯田さんが意見発表を行いました。飯田さんは、玉造町にある霞ヶ浦ふれあいランドの施設充実のために県の協力を知事に訴えてきました。

私も八月五日のウォーターフェスティバルの時に見学したが、想像以上に施設の内容が充実しているのでびっくりしました。玉のミュージアムには、鹿島アンボーンのアルシンド選手のサイン入りサッカーボールを置いてはどうだろう」と述べました。

つどいは、知事と住民とが話し、その意見や提案などを県の施策に反映させるとともに、豊かで住みよい茨城づくりを進めていくことをねらつて開かれたものです。

三つの老人会へ感謝状



九月二日に、小座山老人会(宮河清会長)・泉老人会(大場正維会長)・緑ヶ丘老人会(木村留次郎会長)の三団体へ坂本町長から感謝状が贈られました。

平成五年度の一年間、老人いこいの家「天竜荘」を数多く利用し、老人福祉と施設運営に協力された功績への感謝状。小座山老人会と泉老人会は毎月一回定期的に利用され、緑ヶ丘老人会でも六回利用されました。

相談に積極的に対応したい。私も八月五日のウォーターフェスティバルの時に見学したが、想像以上に施設の内容が充実しているのでびっくりしました。玉のミュージアムには、鹿島アンボーンのアルシンド選手のサイン入りサッカーボールを置いてはどうだろう」と述べました。

つどいは、知事と住民とが話し、その意見や提案などを県の施策に反映させるとともに、豊かで住みよい茨城づくりを進めていくことをねらつて開かれたものです。

樹脂加工のフライパン

これ一つあれば、たいていの料理に間に合つフライパン、台所の頼もしい働き手です。素材は、鉄、銅、樹脂加工のものが代表的ですが、それぞれ特徴があります。鉄製は熱効率がよく、丈夫で長持ち。使い込むほど手になじみ、料理を樂にします。しかし、あまり薄いものでは鉄の良さが發揮されず、といつて、厚いと重くて扱いが大変です。自分に合つて、調理にも適したものを見つけるのが難しいところです。

フライパン

『いばらき県民フェスティバル』

▶とき 10月22日(土)・23日(日)
午前10時
▶ところ 県民文化センター・水戸市千波公園

▶催事
○県民音楽祭
(神崎 愛コンサートなど)
○県民演劇祭、郷土民俗芸能の集い
○都市緑化祭(鉢花・球根無料配布)
○茨城の秋味
(いばらきの米、そばまつり)
○フリーマーケット
▶問い合わせ先 茨城県生活文化課
(☎0292-21-8111)

人材育成事業

「親子ふれあいの船」は
北海道、「B&G少年の
船」はグアム・サイパン

平成六年度人材育成事業で、「親子ふれあいの船」と「B&G少年の船」の体験の旅に二組の親子と、中学生一人が参加しました。

「親子ふれあいの船」は、北海道への船旅による親子ふれあいを求める目的に行われ、若海の平間英夫さん・英幸君（現原小六年）親子、沖洲の塚本泰雄さん・瑞穂君（羽生小五年）親子が参加。

「親子ふれあいの船」は、北海道への船旅による親子ふれあいを求める目的に行われ、若海の平間英夫さん・英幸君（現原小六年）親子、沖洲の塚本泰雄さん・瑞穂君（羽生小五年）親子が参加しました。

「B&G少年の船」は、アム・サイパンが研修先で、海洋スポーツを学びながら団体生活の下に協調と連帯精神を養うこと目的に行われ、小沼順也君（玉造中一年）が参加しました。

それぞれの参加者から感想を寄せていただきましたので紹介します。なお小沼君の感想文は紙面の都合上一部

アム・サイパンが研修先で、海洋スポーツを学びながら団体生活の下に協調と連帯精神を養うこと目的に行われ、小沼順也君（玉造中一年）が参加しました。



北海道の思い出

現原小六年 平間英幸

七月二十七日、日曜日。今か今かとまち望んでいた北海道に行ける日が来ました。午後七時三十分家を出て、とうとうぼくは、カーフエリー、びくとり、乗りこんだ。十一時出航。それから、何時間が過ぎて甲板に出てみるとそこは何もなく、ただ見渡せる所ま

で海でした。今まで船に乗ったことのないぼくには、初めての光景でした。

次の日の夕方、室蘭に着くまでの船の中でぼくには一人の仲良しの友達ができた。そして四日間、ずっと一緒に旅行をすることになった。アイヌ民族博物館見学では、わら

でつくった昔の家やめずらしい楽器を見ました。一見こわれそつな家でも手でおすととてもがんじようでした。木彫りにも挑戦した。かんたんそくうなんだけれど、一步まちがうと大変になってしまってもむずかしい所は父に手伝ってもらいました。なんとか出来あがつたのは熊の状差しです。

けつこう上手に作れたなと思いました。昭和新山、火山科学館、洞爺湖と行つたこともあって、とても時間までに見きませんでした。

翌日は、北海道開拓記念館、

茨城県教育委員会が主催した

「親子ふれあいの船」は、もので、親子が船を利用した集団活動を通じて、参加者相

「親子ふれあいの船」事業に参加して

塚本泰雄

互の思いやりや心のふれあいを深めながら、豊かな親子関係をはぐくむことを趣旨として、七月二十七日(水)～三十一日(日)の四泊五日。研修コースは、大洗港～室蘭港(登別、白老、洞爺湖、札幌)～大洗港帰着で行われました。

参加人数は二五〇組の親子と指導者の県行政関係、教員、看護婦、指導協力者として高校生、報道関係者を含む総勢約五六〇名と、子供の通う小学校の全校生徒数よりも多く心配でしたが、綿密に計画されたスケジュールとスタッフの心優しい指導のおかげで北海道の雄大な自然を親子で満喫する事ができました。

船は、東日本フェリーの「びくとり」で一万七千一一三

ド、全長一八七m、とそのスケールの大きさに子供達は、驚いていました。

船内では、高校生指導者が中心となり、ユニークな自己紹介や、いろいろなゲームなどで、長い船旅を飽きさせる事がありませんでした。

又、「親子ふれあいのタイム」と称し、さまざまなふれあい活動が出来るようになり、親子で「学校での事」や「将来の夢」など話し合い有意義に過ごす事が出来ました。更には、デッキ見学、普通の話等も聞く事が出来ました。子供が一番楽しかった事は洞爺湖温泉で湖畔の露天風呂にはいり、メロンソーダを飲みながら洞爺湖から打ち上げる花火を見物した事だ

う二度ないと考えます。そういう意味でも貴重な体験をしたと思います。これから

「グアム・サイパン」にいって

小沼順也

ルは千円、ドルさつの数に百をかけば日本円の金額になる。その次の日、グアムについた。雨でもグアムは暖かい。その日、海洋性スポーツで僕は最初に、水中バレーをやつた。ボールがかたくて、つき指する人もいたけど、僕はだいじょうぶでした。それからウインドサーフィン、カヌー、ときどきぶつかることもあつたけど、たのしかった。

最後の夕食はパシフィックホテルで、お別れに五百八名とあく手をした。リーダーも泣いていたが、僕も涙がとまらなかつた。空港では、最後

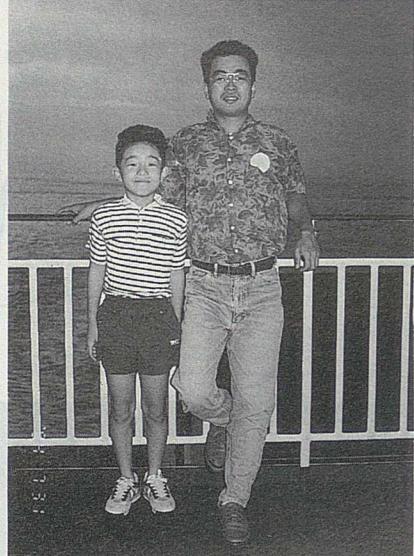
この「少年の船」では、五分前集合を守るしかなく、僕の11組は守れていたけど12組がいつも遅れていて、おこららつた。

この「少年の船」では、島一周二十分钟左右でした。島の中には、昔戦争でつかつたと思われる防空ごうがあつた。あと意味がわからないじゅうじかがたつていて、大きなかこいがしてある墓があつた。

ショッピングをしたが、日本円で買つてもおつりはドルでした。1ドルは百円。10ド

したりしました。帰りはとても早く感じて、夕方六時にびくとりは大洗港に着いた。ぼくは四日間を一緒に旅した仲良しの友達とお別れのあく手をしました。別れたくないと思った。また、機会があれば友達全員でもう一度、北海道に行きたいです。そして、「ここにちは」のあく手がしたいです。

「親子ふれあいの船」は、もので、親子が船を利用した集団活動を通じて、参加者相



「二人だけの旅行」は現実的に生涯、も

父兄と子供 この一言をいいながら、ケーキを二個くれました。

夕食では、テーブルマナー「友達」

「二人だけの旅行」は現実的に生涯、も

父兄と子供 この一言をいいながら、ケーキを二個くれました。

夕食では、テーブルマナー

サービス業基本調査にご協力ください

—十一月一日実施—

総務省では、十一月一日現地でサービス業基本調査を実施します。近年、事業経営の多角化、ソフト化、家計消費におけるサービス支出の増大により、我が国のサービス産業の重要性がますます高まっています。

この調査は、統計法に基づく指定統計調査として行うもので、サービス業事業所の従業者数、事業収入金額などの項目について、調査票に記入していただきます。

調査の結果は、統計表に取りまとめられ、国や地方公共団体における各種行政施策の基礎資料等として利用されま



難病医療相談

県では、難病に苦しむ悩んでいる方やその家族の方々の不安や心配の解消をはかり、今後の療養生活に少しでも援助できるよう医療相談を実施します。

▼とき 十月十四日(金)午後一時～午後四時三十分

▼ところ 鉾田保健所(鹿島郡鉾田町鉾田一三六七一三)

☎〇二九一一三一二一五八

票の記入をお願いに各事業所を訪問いたしますので、ご協力ください。また、調査事項の秘密は固く守られます。

調査票は、統計上の目的だけに用いられ、課税などの他の目的に用いられることは決してありません。また、調査

十月下旬から調査員が調査票の記入をお願いに各事業所を訪問いたしますので、ご協力をください。なお、玉造町の調査員は次の二人の方です。

(敬称略)

◎井野場 弘(羽生)

◎橋本 幸一(芹沢)

内容 官公署への許認可申請手続(建設業の経営審査、入札参加、農地転用、風俗営業、相続、会社設立等)

相続、会社設立等) 請手続(建設業の経営審査、入札参加、農地転用、風俗営業、相続、会社設立等)

※詳しくは、茨城県行政書士会(☎〇二九二一五一〇八八)へ。

司法書士無料相談

▼対象者 県内に住所を有する難病にかかる方、その疑いのある方、その家族。

▼相談内容 ①病気、病状について、②介護、日常生活に不安や心配の解消をはかり、今後の療養生活に少しでも援助できるよう医療相談を実施します。

▼とき 十月一日(土)午前十時～午後三時

▼ところ 石岡市民会館(石岡市大字総社一一二一五、☎〇二九九一二二一五一八七)

○土浦会場：西友土浦店(土浦市大和町三一一五、☎〇二九八一二二一一一)

○水戸会場：茨城司法書士会(水戸市五軒町一一三一一六、☎〇二九二一二五一〇一一二)

▼相談内容 司法書士の業務

に問うる相談(登記、供託、訴訟書類の作成等)

▼問い合わせ先 茨城司法書士会(水戸市五軒町一一三一六、☎〇二九二一五一〇一一一)へ。

自治大臣への提案 ファックスが設置に

このほど「自治大臣への提案ファックス」—ふるさとファックス—が設置されました。

寄せられた提案の中でも、具体的提言を含むものについては、自治省で検討を行い、行政に生かされます。

▼ファックスの名称：「自治大臣への提案ファックス」—ふるさとファックス—

三五八一一六九八七

▼受付期間 午前九時～午後六時まで(土、日、祭日を除きます)。できれば、住所・氏名・電話番号をご記入ください。

▼問い合わせ先：自治大臣官房広報室広報係(☎〇三一三五九一〇二七九)

百里基地航空祭

- ▼日時 十月二日(日)午前九時
- ▼場所 航空自衛隊百里基地
- ▼行事内容 ○編隊飛行
- ブルーインパルス
- 地上展示
- お子様用観覧車の運行

60歳からの健康講座

- ▼募集作品 日本画・洋画(油絵・水彩・パステル・版画・書・写真)
- ▼応募資格 県内在住の農林漁民
- ▼展示期日 十二月十六日(金)
- ▼展示会場 茨城県立県民文化センター
- ▼作品搬入 十一月十八日(金)十一月十九日(土)
- ▼問い合わせ先 役場農林水産課(☎〇五五一〇一一一)

2001年ワールドカップカップ招致フレンドリーラブ会員募集

- ▼目的 『老い』を正しく理解し、健康管理のしかたについて学びやがて迎える老後生活を健やかに過ごせるような手がかりが得られることを目的とします。
- ▼対象者 一般県民百五十名
- ▼開催場所 茨城県健康科学年齢、電話番号、希望講座名を記名の上、茨城県健康科学センター教育研修部(〒三三一〇水戸市笠原町字不動山九九三二二)☎〇二九二一四三一四一七一。
- ▼締切 九月二十六日(月)

下請取引移動あつ旋相談

- ▼窓口、店頭による申し込み①二〇〇二年ワールドカップ茨城県招致委員会事務局
- ②ファミリーマート全店
- ③B&Dスポーツショップ(水戸市)
- ④ミズノスポーツショップ
- ▼問い合わせ先 二〇〇二年ワールドカップ茨城県招致委員会事務局(茨城県企画部県央・鹿行振興課内)☎〇二九二一一八一一
- ▼とき 十月二十一日(金)二月十六日(金)、平成七年二月十七日(金)
- ▼相談内容 ①下請取引の紹介あつ旋に関すること、②下請取引に関する苦情又は紛争に關すること、③機械設備の近代化に關すること、④経営合理化、技術の向上に關すること、⑤その他
- ▼問い合わせ先 財團法人茨城県下請振興課

後期技能検定

- 技能検定は、労働者の有する技能を一定の基準によって検定し、これを公証する技能の国家検定制度です。
- 試験：平成七年二月五日、二月十二日、二月十九日の各曜日のいずれか指定する日
- 受付期間 十月三日(月)～十月十四日(金)
- 試験日 実技試験：十二月九日(金)～平成七年二月二十六日(日)までの指定する日。学科試験：平成七年二月五日、二月十二日、二月十九日の各曜日のいずれか指定する日
- 実施職種 特級(機械加工等)、機械保全・配管・建築大工・和裁・機械製図など四十八職種五十六作業
- 受検資格 学歴、訓練歴等により異なりますが、一級で十二年、単一等級で五年、二級で三年、三級で一年等の実務経験年数が必要です。
- 申込み先 茨城県職業能力開発協会(水戸市桜川二二一三五)☎〇二九二一一一八六四七。
- 問い合わせ先 右の茨城県職業能力開発協会へ。

